



新たなステージへ 羽ばたけ

令和 5年 10月 31日(火)
学校通信 第 22 号
神奈川県立新羽高等学校
編集長 教頭

夏期講習の成果！

10月3日(火)、本校2年生が教職員の前でプレゼンテーションを行いました。



左の写真は、プレゼンテーションの様子です。「アラビアの火薬庫 アラビア情勢の解説と日本に及ぼす影響 タイムリットはいつ訪れるのか」というテーマを社会科の夏期講習の中で設定し、当日のプレゼンのために、1ヶ月をかけて資料の制作や準備を行ったそうです。詳細な発表内容で、プレゼンの様子も非常にしっかりとした態度で素晴らしいものでした。

新羽小学校 1年生来校

10月4日(水)、新羽小の遠足で1年生が約80名本校を訪れました。



新羽小1年生は、毎年遠足で新羽小周辺を散策しています。今年も遠足の途中で、昼食とトイレ休憩のために本校に立ち寄りしました。左の写真は、本校会議室に1年生が集合し、学校長が挨拶をしている様子です。学校長の話を全員真剣に聞いており、非常に行儀の良い態度でした。当日は雨だったので、校内のどんぐり拾いは後日行われました。

食品工場見学

10月6日(金)、フードデザイン(3年自由選択科目)の授業で、崎陽軒横浜工場を見学しました。



フードデザインは、「調理」に興味関心を持つ生徒が多数選択しています。今回の授業では、食に携わる人たちの安全衛生管理等を学ぶことが主な目的です。右の写真は、ひょうちゃん(しょう油入れ)で、中央の青と緑のひょうちゃんは、初音ミクのシルエットが描かれたコラボ仕様です。

第1回学校説明会開催 約600人参加



10月7日(土)、第1回学校説明会を行いました。前半は体育館での説明会、後半は各自で校内を見学や、個別相談というプログラムでした。当日、参加された方々の本校への誘導(写真左)や、校歌紹介の場面(写真右)等様々な場面で、本校生徒たち(委員会や部活動)からの協力がありました。また、学校長の言葉では、受験生に次のメッセージを送りました。「高校は、行ける学校を選ばないでください。行きたい学校を選んでください」(写真中)。受験生の皆さん、頑張ってください!

第2学年 修学旅行



10月10日(火)から13日(金)まで、北海道方面への修学旅行を実施しました。初日は「歴史・文化学習」をテーマとして、登別地獄谷(写真左)、のぼりべつクマ牧場、支笏湖、登別マリンパークニクスをコース別に訪問しました。2日目は「産業体験」がテーマで、農業や酪農(写真中)を体験しました。また、洞爺湖・サイロ展望台・昭和新山も訪問しました。3日目のテーマは「自然体験」で、ニセコエリアでアウトドア・インドア体験、ラフティング、サイクリング、カヌー(写真右)、ガラスエッチング等を体験し、4日目は「班別自主行動」で札幌市内を見学しました。生徒の皆さんは、北海道を満喫していました。

第1学年 神奈川大学キャンパス見学

10月10日(火)、神奈川大学横浜キャンパスを1年生全員が訪問しました。



生徒の皆さんに、実際の大学の様子や授業を体験してもらい、早い段階から進路意識を向上させ、今後につながる自身の進路探究活動と自己探究活動を促すことを目的として企画しました。当日は、学部学科説明、キャンパスツアー、理系文系別特別講義といった内容のプログラムでした。1年生の皆さんには、是非こういう機会を参考に、自分の進路をしっかりと考えていただきたいと思います。

元WBC日本代表監督 登場



10月10日(火)、3年生を対象にWBC侍ジャパン栗山英樹前監督を講師として招き、講演会を実施しました。講演内容で印象に残っているのは、WBC源田選手が予選で小指を骨折(全治3ヶ月)したにもかかわらず、本選でテーピングをして復帰し、ヒットを打った話です。全日本チームの和を大事にしたこと、さらには「できるできないではなくて、やるかやらないか」が大切であるということを強調されていました。この企画は、本校の総括教諭長東先生によるものです。お二人は、大学時代野球部の先輩後輩の間柄だということです。

第3学年 学年球技大会



10月10日(1年生は神奈川大学、2年生は修学旅行)の午後、3学年で球技大会を行いました。結果は次の通りです。(順位は(優勝、準優勝、3位、4位)の順)。男子サッカー(7組、2組、9組、8組)、女子卓球(6組、3組、7組、1組)、男子バスケット(4組、3組、8組、2組)、女子バレー(1組、2組、7組、9組)。当日は、実行委員や部活動の生徒の皆さんの協力により、スムーズに運営することができました。ありがとうございました。

国際交流の取組 10月17日(火)に台湾の小学生、10月20日(金)に台湾の高校生とオンラインで英会話を行いました。



17日は、放課後にもかかわらず1年1名、2年2名、3年12名の計15名が参加しました。20日は4校時の1年英語の科目「論理・表現Ⅰ」の授業で、7組の生徒を対象に行いました。小学生と英語で会話をした生徒たちからは、「子供たちがかわいい」、「もっと話したかった」等の感想があり非常に好評でした。次回は、11月14日(火)の放課後に、ロシアの中学生との交流が予定されています。希望する生徒の皆さんは、ぜひ申し込んでください。Everything is an experience.

おめでとうございます！

「北方領土に関する作文コンクール」
高等学校の部 優秀賞 2年6組 秋元 壘さん